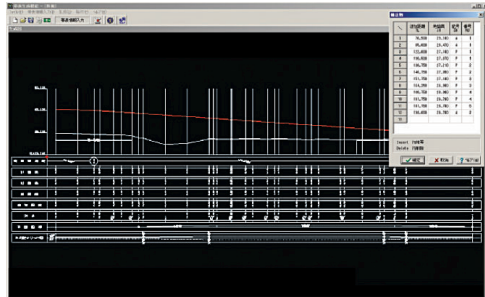


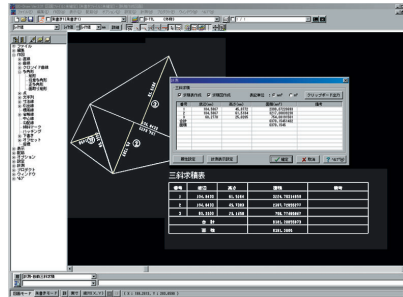
【配筋図作成が容易に行える配筋コマンド】

- 配筋関連（展開図）機能として、1枚の画面で複数の鉄筋が配筋できる機能
- 加工図・鉄筋表を作図・編集・管理する材料運動、配筋図の鉄筋記号一括変更が可能、UC-1設計シリーズ・UC-Draw®ツールズで作成した配筋図編集が可能
- 3D配筋ビュー、3DS形式、IFC形式、Allplan形式での保存可能
- 測量機能：拡張DM入出力を含む「測量」メニュー、「道路完成平面図」メニューをサポート
- 計測関連：求積図作成のための計算、円弧上の2点間の距離計測、計測結果は図面上への配置が可能

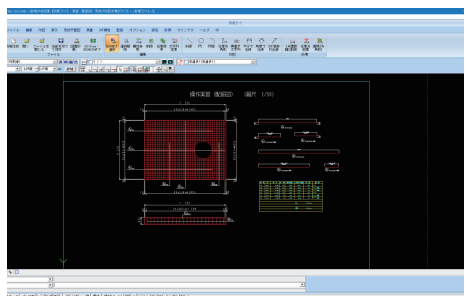
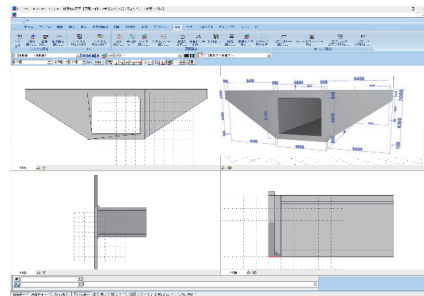
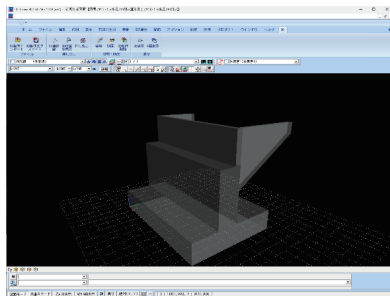
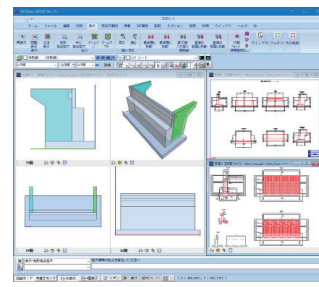
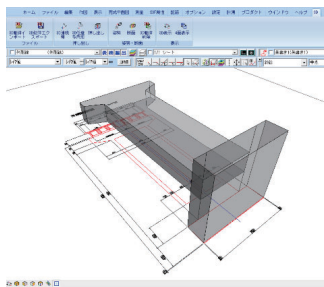
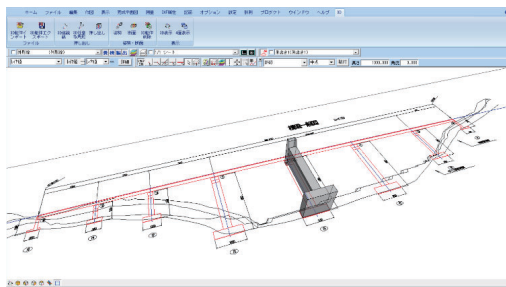
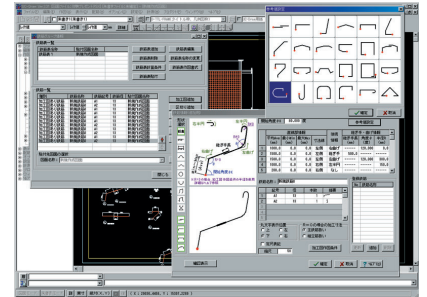
▼帯表作成



▼計測機能（自動三斜求積）



▼加工図／鉄筋表作成



3DCAD Studio®

CIMの3DモデリングをサポートするDWG連携ツール。
土木専用3次元CADエンジンを採用した3Dモデリングソフトウェア

プログラム価格
¥198,000
(税抜¥180,000)

Windows 10/11 対応

電子納品 3D PDF

IFC

体験セミナー

【3次元CADエンジン】

- 関西大学を中心に開発した3次元CADエンジンを利用
- 土木向けに必要な機能を調査・選定し計算処理をライブラリ化
- データ交換を考慮してISO10303に従ったデータ構造

【3次元モデルの作成】

- モデリングの流れは、2次元カーブ（線分や円等）をスイープ操作（押し出し、スイープ、回転）することにより、3次元形状を作成
- 作図可能な曲線として「線分（×4）・円・円弧・楕円・放物線・クロソイド」を用意
- 作成した形状に対し、編集操作（面取り、フィレット、オフセット）の処理を行うことも可能。これらの各操作を使用し、土木構造物の表現が可能

- スイープのもととなった2次元形状や、作成・編集操作の履歴が残っているため、2次元形状や操作パラメータを変更することにより、形状の編集が可能

【主な機能】

- 線分、円、円弧、楕円、放物線、クロソイド、ポリラインの作図
- 2次元平面上に作図した曲線を、押し出し、回転、スイープした3次元形状の作成
- 作成した3次元形状に対して、レイヤー、マテリアル等の設定

【データ連携】

- IFC、DXF、DWGの入力、DWG、3DSファイルの出力が可能
- UC-win/Road連携対応、モデルリンクも可能

